建設業の黒子 by NOMADENSE

現場以外は、
全部こちらで。

くわしい説明書。
何を、どうやって、どこまで引き受けるのかを、ぜんぶ書きました。





全体は9ページまで。
あとは、困っている章だけ読んでください。

毎回の作り直しを、やめにします。

いま

- 見積は、前の現場の紙を見ながら手書き
- 工程表は、現場ごとに一から作る
- 出面は、月末にノートと電話で数える
- 会社案内は、何年も前のまま

黒子に任せると

- 御社の項目と単価が入った見積書の型
- 工程表は、日付と現場名を入れるだけ
- 出面表は、ボタンの記録からそのまま
- 名刺・会社案内も、今の会社の姿で



頼めること

- 見積書（Excel）
- 工程表（Excel）
- 出面表（Excel）
- 名刺・会社案内
- 社員の話の記事
- 動画の字幕

型を一度作れば、次からは数字を入れるだけです。

困りごとを聞いて、
御社のための道具を作ります。

黒子は、道具づくりから始まりました

LINEの事務員「くろこ」も、もとは東大阪の工務店ひとつのために作った道具です。「領収書がたまる」「誰が何日出たか分からない」という困りごとを聞いて、その会社のやり方に合わせて作りました。

- 決まった道具を売るのではなく、困りごとから作る
- いつものLINEや、使い慣れたExcelの中に作る
- 作ったあとも、使いながら直す

料金は、1つずつお見積り

道具づくりは、月額の料金には含めません。何を作るかを伺ってから、1つずつお見積りします。

- 例：見積の計算、案件の一覧、施主さんへの完成イメージ
- 図面からパース（次のページ）は、月額のプランに含まれています



「こんなことできる？」の一言からで結構です。

図面を渡したら、施主さんの家で、話が進む。



図面の写真を、
LINEで送るだけ

— これ、絵にしてくれる？



2分ほどで、
部屋の絵が届く

— もうできたん！？



その絵を、
そのまま施主さんへ

— こんな部屋になりますよ



施主さんは夜、
家族で何度でも見る

— ここ、ぼくの部屋！

※ 漫画はわかりやすく大げさに描いています。施主さんには専用のリンクでお渡しし、言葉で「もっと明るく」などと自分で直せます。

打ち合わせで、完成の形を見せられる。



6畳の和室 → 洋室



壁付けキッチン → 対面キッチン



マンション2SLDKの色違い3案

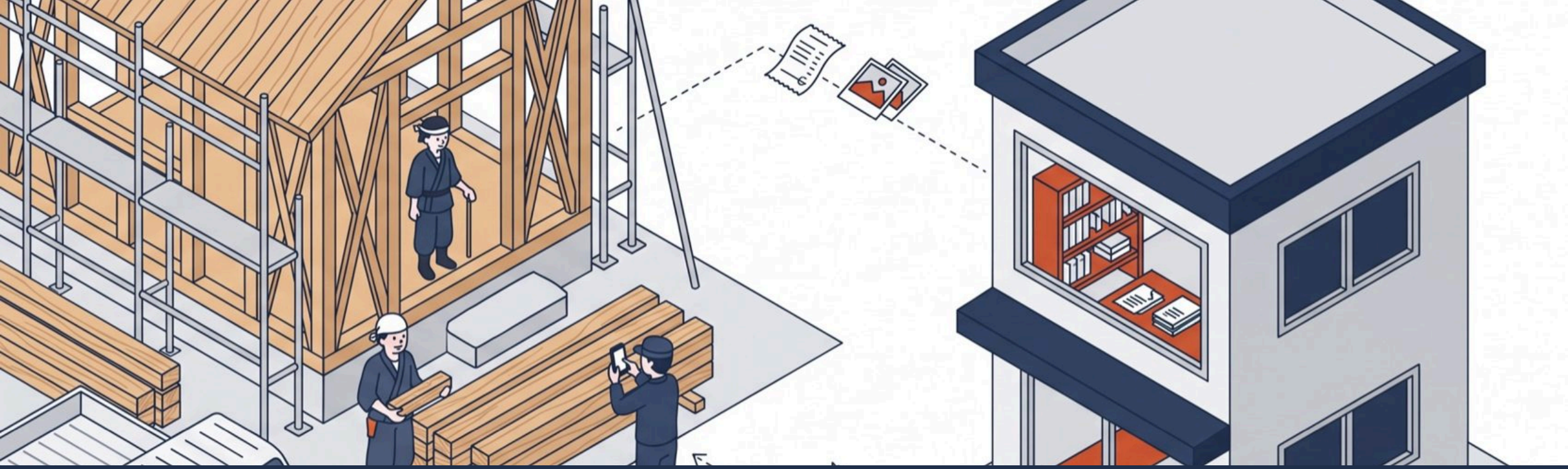
- 施主さんごとにリンクが1本。開くだけで、登録もアプリも要りません
- 言葉で直せます。直すと言った所だけ変わり、畳数や窓はそのまま
- どの絵にも「御社名 ご提案｜〇〇様」が入ります

70.2%

リフォーム会社を決めた理由の1位は
「プラン・提案内容」
（500万円以上は84.8%）

ホームプロ 利用者データ
（成約アンケート）

間取り図は架空です。正式な図面とお見積りは御社が作ります。



黒子が、大事にしていること

腕のいい職人さんが、
現場に立ち続けられるように。

「うちでも頼めるかな」からで結構です。

LINE @729ztcgr ／ kuroko@nomadense.com ／ nomadense.com

NOMADENSE 才木一真　堺商工会議所 会員　〒590-0041 大阪府堺市堺区陵西通2-14-205

2分の動画

LINE